

シンポジウム「心理学と社会科学 ―新しい関係に向けて―」の開催について

1. 主 催 日本学術会議 心理学・教育学委員会「心理学と社会科学」分科会
特定領域研究「実験社会科学：実験が切り開く21世紀の社会科学」
2. 日 時 平成20年9月6日（土）13：00～15：00
3. 場 所 お茶の水女子大学共通講義棟1号館の304室
（〒112-8610 東京都文京区大塚 2-1-1）
4. 次 第

開催趣旨

21世紀は社会科学の新たな発展が期待されるが、そのためには心理学をはじめとする人間科学の視点から社会科学を再構築するための視点が必要とされている。本シンポジウムは、心理学者と社会学者の間で人間の総合理解に向けた相補的關係の構築に向けた議論を進め、心理学と社会科学との間の有効な協力關係の方向についての議論を目的としている。

開会あいさつ：坂元章（お茶の水女子大学教授、日本学術会議連携会員）

I 講演（13：10～14：40）

- 1) 西條辰義（大阪大学教授、日本学術会議連携会員）
- 2) 清水和巳（早稲田大学教授）
- 3) 山岸俊男（北海道大学教授、日本学術会議会員）

II 討論など（14：40～15：00）

閉会あいさつ：西條辰義（大阪大学教授、日本学術会議連携会員）

参加申込方法

事前申込みは必要ありません。